

NAGAHAMA URBAN GLASS COMPETITION 2011

ガラスのまち

鼓動高鳴る



URBAN GLASS COMPETITION 2011 計画地

「TOPOSPOT」(アーバングラス プロトタイプ)

「現代の金屏風」(2009年グランプリ作品)

ガラスによる新しい景観創造
長浜アーバングラスコンペティション 2011

■登録期間：2011年5月15日…7月20日

■作品提出締切：2011年8月25日迄

■審査日程：一次審査=10月中旬 / 二次審査(公開プレゼンテーション)=11月13日 詳細・応募はWEBから

<http://urban-glass.com>

●主 催：長浜アーバングラスコンペティション実行委員会
●後 援：長浜市・長浜商工会議所・株式会社 黒 壁

NAGAHAMA URBANGLASS COMPETITION 2011

長浜アーバングラスコンペティション2011 応募概要

■コンペ主旨

豊臣秀吉がまちを開き、楽市楽座政策に端を発する商都一長浜。現在は、第三セクター「黒壁」の成功による「ガラスのまち」として知られています。2009年より始まった「長浜アーバングラスコンペティション」は、進取のまちにふさわしいかつて例を見ないコンペです。

「アーバングラス」とは、まちの生活・景観・歴史と融合する空間を、ガラスを主素材として設計したものです。従って、このコンペはガラス工芸作品の優劣を競うものではありません。「ガラス」という技術に含まれる現代的なイメージと、伝統的なまち並みから生まれる新しい空間創造なのです。受賞作品は長浜の景観づくりの一環として、まちに即した形で実際に制作を行い残してまいります。

このコンペは応募者のジャンルを問いません。私たちが期待するのは、あくまでガラスにこだわる長浜のまち、生活、景観の表現者なのです。そのアイデアをまちづくりに大胆に取り入れるべく、全国に公募いたします。

■公募内容

作品単体ではなく、長浜のまちおよび公募エリアの環境と関連性を持った作品プランを募集します。(ホームページの「関連資料」を参照してください)まち並みや周辺環境との関係性を十分に配慮しガラスという特徴的な素材を生かして都市における新たな空間を提案してください。

■応募資格

個人・グループ・学生・社会人 制限なし 参加費:1作品につき3,000円

■デザイン条件

- ガラスを主素材として利用し、全天候および自然状況に耐えうること
- まちづくりの一部として機能し、応募エリアの景観・環境と親和性のあるもの
- 夜の景観を意識し、灯りを取り入れたデザインであること
- サイズ 約5㎡以内(設置予定敷地は別紙参照)
- 設置予定敷地内に収まるデザインであること
- 新たに制作された未発表作品に限る

■スケジュール

- エントリー期間 2011年5月15日[日]~7月20日[水]
- 作品提出締切 2011年8月25日[木]必着
- 一次審査 2011年10月中旬(審査員による非公開書類審査)
- 一次審査結果発表 2011年10月中旬(通過者に通知のうえ、ホームページに掲載)
- 公開二次審査 2011年11月13日[日] 会場: 曳山博物館伝承スタジオ(滋賀県長浜市元浜町14-8 TEL:0749-65-3300)プレゼンテーション(15分)と、質疑応答による審査(一次審査通過者が二次審査を欠席した場合は選外)
- 二次審査結果発表 2011年11月13日[日](二次審査会場にて発表のうえ、ホームページに掲載)
- グランプリ作品制作・発表 2012年11月(予定)制作・設置は主催者が負担(上限200万円)

■賞金

- グランプリ 1点 30万円(第一次審査通過者には、公開二次審査のためのプレゼンフィー・交通費として15万円を支給いたします。但し、公開二次審査で本人がプレゼンすることが条件です。グランプリ賞金はこのプレゼンフィーを含んだ金額です。)
- また、本コンペティションは構想の実現が前提です。グランプリ獲得プランは、2012年11月を目途に制作を行い(制作・設置は主催者が負担・上限200万)、実際に、自身の作品がまちの景観の一部として恒久的に設置されることとなります。

■審査員

- 審査委員長 川上 元美 (デザイナー)
- 審査員 伊東 順二 (アートプロデューサー・富山大学教授)
- 審査員 曾我部昌史 (みかんぐみ・神奈川大学教授)
- 審査員 マイケル・シャイナー (名古屋芸術大学教授)
- 審査員 高橋 政之 (長浜アーバングラスコンペティション実行委員長)
- 技術顧問 西 英夫 (三芝硝材株式会社)
- 技術顧問 三宅 雅博 (日本電気硝子株式会社)
- 技術顧問 増田 文彦 (株式会社黒壁)

■エントリー方法

- e-mailにて登録を行ってください。
- e-mail送信後、エントリー料(3,000円)をお振込み下さい。

【振込先】

ジャパンネット銀行(0033) すずめ支店(002) (普通)4341752
長浜アーバングラスコンペティション実行委員会

※1.振込人氏名の欄には、氏名とエントリー用紙に記入された電話番号の下4桁を入力してください。

例)氏名:長浜太郎、電話:0123-45-6789の場合→長浜太郎6789

※2.振込手数料は応募者負担とします。

- エントリーと振込入金確認後、エントリー番号が送付されます。この番号は応募の際に必要となります。振込後1週間を経過してもエントリー番号が送付されない場合は事務局までお問い合わせ下さい。

■提出物

- ①必要事項を明記した申込書(ホームページよりダウンロードしたものをプリント)
- ②提案内容をA3判(420mm×297mm、A3ノビは不可)ケント紙あるいはそれに類する厚紙に設計図またはデザイン画を1枚、コンセプト等の説明書を1枚の計2枚。
 - ・青焼き、鉛筆、墨入れ、着色、写真貼付などは自由
 - ・縦横がわかるようにすること
 - ・額装、パネル化は不可
 - ・用紙右下に20ポイント以上の大きさでエントリー番号を明記すること
 - ・応募者が特定できる文字、記号等を記入しないこと
- ③上記①(エクセルファイル)と②をPDF形式で保存したCDまたはUSBメモリー

■提出方法

- エントリー後、上記提出物を長浜アーバングラスコンペティション事務局宛に送付してください
- 送料は応募者負担。送料が受取人払いのものは受領できません。
- 発送中の破損、遅延等は応募者の責任とし、締切り後の受付は一切致しません。

■お問合せ

- お問合せはe-mailで受け付けます。
- お問合せに対する回答は、随時ホームページに掲載します。

【応募・問合せ】

長浜アーバングラスコンペティション実行委員会事務局「コンペ係」
〒526-0037 滋賀県長浜市高田町10番1号(長浜商工会議所内 担当:山口)
mail:info@urban-glass.com もしくはホームページ上のお問合せフォーム

■その他

- 本コンペの入賞作品に対して、その発表に関する権利は主催者が保有するものとします。
- 応募作品プランは返却いたしません。
- 本コンペティションにおいて取得した個人情報、主催者、後援者及び事務局が、本コンペティション実施のためのみ利用します。
- グランプリ作品の著作権は長浜アーバングラスコンペティション実行委員会と作者の共有とします。
- グランプリ作品は指定地に制作・設置することとし、制作・設置にかかる費用は200万円を上限に実行委員会が負担します。但し、制作・施工については実行委員会に一任とします。

■主催:長浜アーバングラスコンペティション実行委員会

ホームページにて詳細情報公開中

http://urban-glass.com

「TOPOSPOT」(アーバングラスプロトタイプ) 川上 元美

まずはじめに、この運動の核である第三セクター「黒壁」の敷地に素形としてのガラスのピラミッドが現れる。タペには光を浴びて人々を誘う。この「トポスの泉」となって湧く水が、緩やかに四方に流れ出る。そしてガラス文化の流れが街を巡る。これに呼応するが如く、あちこちにアーバングラスの環境が出現することを夢見て。



「現代の金屏風」(2009年グランプリ作品) 橋本 誠

長浜の歴史と現代を投影するシンボリックなガラスの金屏風。長浜で今を生きる人々、美しい町並みや水辺が黄金の屏風に映りこみ風景のすべてがアートとなるアイデアです。

